

## Corporate Profile 企業情報

会社名 VAIO株式会社 <https://vaio.com/>  
設立日 2014年7月1日  
事業内容 PC事業における、企画、設計、開発、製造および販売と、それに付随するサービス

所在地

- 本社** 〒399-8282 長野県安曇野市豊科 5432  
TEL : 0263-87-0810 (代表) FAX : 0263-50-7015
- 東京オフィス** 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4丁目 3番 20号  
神谷町MTビル 17階  
TEL : 03-6420-0960 (代表) FAX : 03-6420-0935
- 大阪オフィス** 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 2丁目 4番 9号  
淀屋橋PREX 12階
- 名古屋オフィス** 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 3丁目 2番 3号  
名古屋日興証券ビル 4階
- 福岡オフィス** 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東 1丁目 18番 33号  
博多イーストテラス 1階 Mol.t
- 東京開発センター** 〒190-0012 東京都立川市曙町 1丁目 21番 1号  
いちご立川ビル 3階

### ISO14001認証取得

VAIO株式会社本社および本社工場は、国際的な環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得。企業活動や製品を通じて、環境負荷の軽減に努めています。



商品理念・行動理念



# ごあいさつ

VAIOの誕生は今から四半世紀ほど前、1997年にさかのぼります。ソニー株式会社のパーソナルコンピュータ・ブランドとして登場したVAIO。その製品は、軽量・薄型のモバイル・ノートパソコンを中心に世代を超えて世界中の人々に愛されてきました。2014年にソニーから独立してVAIO株式会社となっても、私どもはその伝統を受け継ぎ、高性能・高品質の製品を北アルプスの麓、長野県安曇野の本社工場を拠点に産み出し続けています。

VAIOが醸し出すモチーフは、「自由」そして「挑戦」です。私たちは常に製品を使っていただく方を想い、その方たちに最高のコンピューティング体験をしていただけるようなものづくりにこだわり続けてまいりました。VAIO独特のスタイリッシュなデザイン、そして製品の快適な操作性や信頼感、そこから導き出される所有と使用の満足感…それらをもとに、お客様の皆さまが「自由」な発想でさまざまなことに「挑戦」することができれば、大変嬉しく思います。

IT業界はどんどん進化を続けています。私どももパソコンだけにとらわれない、さまざまなイノベーションに挑戦して、皆さまとともに豊かな未来の社会を創れるように努めてまいりたいと存じます。今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。



VAIO株式会社  
代表取締役  
執行役員社長  
**山野 正樹**

## 【品質憲章】

VAIOの思いをお届けし、VAIOを永く愛して頂くよう品質第一で取り組みます。

## 【品質行動指針】

全社員が一枚岩となって、お客様の声に真摯に耳を傾け、「安曇野品質のVAIO」を創って、作って、お届けします。

1. お客様視点で判断し、行動する。
2. お客様のご不便、ご迷惑を迅速に解決する。
3. 源流からの品質作り込みを行う。
4. 現場に赴き、現物を見て、現実を知って、素早く行動する。
5. 品質マネジメントシステムを構築し、これを継続的改善する。

## 【環境経営理念】

水と緑豊かな安曇野に立地するVAIOとして、身近な環境に限らず、国際的な環境活動と調和した事業活動を行い、持続可能な社会の実現に貢献します。

## 【環境経営方針】

1. 環境に配慮した製品・サービスを提供し、お客様の環境負荷低減及びSDGsの達成に貢献します。
2. 動きやすい環境の整備、エネルギー使用の合理化を行い、2030年度にCO2排出量を2018年度比で50%削減\*します。
3. 資源の有効利用、リサイクル化を推進し、循環型社会の実現を目指します。
4. 事業活動や地域貢献活動を通じ、生物多様性の維持・回復に努めます。
5. 環境関連法規制等を順守します。
6. 環境パフォーマンス向上のため、環境マネジメントシステムの継続的改善を実施します。

環境経営理念・環境経営方針は全社員に周知し、全員参加で自主的・積極的に取り組むとともに、社外にも公表します。

\* GHGプロトコルのScope1, 2に該当するCO2排出量をいいます。

# VAIOのあゆみ

- 1961 長野県南安曇郡豊科町に東洋通信工業豊科工場を建設。
- 1974 長野東洋通信株式会社としてソニー株式会社100%子会社に。当時は主にオーディオ関連製品を製造。
- 1983 家庭用コンピューター「MSX」の製造を開始。
- 1986 UNIXワークステーション「NEWS」の製造を開始。
- 1989 社名を「ソニーデジタルプロダクツ株式会社」に変更。
- 1991 ノートPCのOEM製造を開始。オーディオ関連製品の設計を開始。
- 1994 非接触通信カードの製造を開始。
- 1996 リチウムイオン電池パックの製造を開始。
- 1997 「VAIO」ノートPCの製造を開始。



- 1999 エンターテインメントロボット「AIBO」の製造を開始。

- 2000 テクニカル&サポートセンター(VAIOカスタマーサービス部門)を設置。
- 2001 ソニーイーエムシーエス株式会社 長野テックとして再編。
- 2002 「VAIO」ノートPC製造台数が500万台に到達。
- 2003 デジタルカメラ「QUALIA 016」の製造を開始。
- 2005 「VAIO」デスクトップPCの製造を開始。
- 2006 「AIBO」の製造を終了。
- 2007 パーソナルコミュニケーター「mylo」の製造を開始。
- 2010 「ソニーイーエムシーエス株式会社 長野テクノロジーサイト」に社名変更。「ソニー株式会社 長野ビジネスセンター」を設立。PC関連製品の設計・開発・製造拠点を統合。



- 2014 ソニー株式会社から分離・独立し、「VAIO株式会社」を設立。
- 2020 大阪・名古屋・福岡オフィスを開設。
- 2021 グローバルフラッグシップ「VAIO® Z」を発表。
- 2023 定番PC「VAIO® F14・F16」を発表。
- 2024 モバイルPCの最上位に「VAIO® SX14-R / Pro PK-R」を発表。



# VAIO株式会社 PC事業紹介

VAIOの商品理念を礎に開発したPCで多様な働き方をサポート

場所に縛られない多様な働き方へシフトする中、そのパートナーとなり、生産性を発揮し、長く安心してお使いいただけるPCが求められます。VAIOの商品理念である、カッコイイ (Inspiring)、カシコイ (Ingenious)、ホンモノ (Genuine)を全ての機種で実現すべく、VAIOの設計、製造技術を駆使したものづくりを行い、お客様のニーズに応えます。

## ハイエンド

最高の道具がもたらす、最高の成果

VAIO® SX14-R / VAIO® Pro PK-R  
ハイエンド軽量大画面モバイル



VAIO® SX12 / VAIO® Pro PJ  
ハイエンドコンパクトモバイル



VAIO® SX14 / VAIO® Pro PK  
ハイエンド大画面モバイル



## アドバンスト

用途に応じたスマートな選択

VAIO® S13 / VAIO® Pro PG  
アドバンストモバイル



## スタンダード

ワーク・ライフスタイルにフィット

VAIO® F14 / VAIO® Pro BK  
スタンダード大画面モバイル



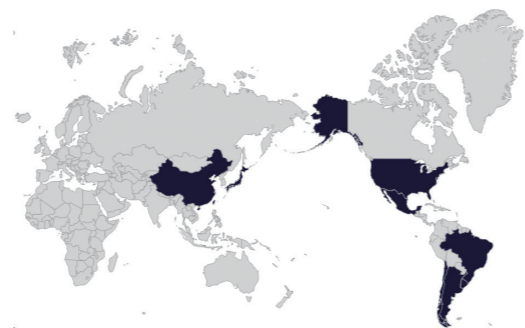
VAIO® F16 / VAIO® Pro BM  
スタンダード大画面ノート



## 海外向け

VAIOは、世界各地で販売・サポート・修理可能な体制を整えています

北米、中国、南米、アジア 地域で製品・サービスを提供中。  
(2024年11月時点)



VAIOの法人向けビジネスについて

VAIOは、品質と堅牢性を備えたPCとソリューション・サービスで、社員の生産性向上と導入から廃棄までにかかるお客様のTCO(Total Cost of Ownership)削減に貢献します。

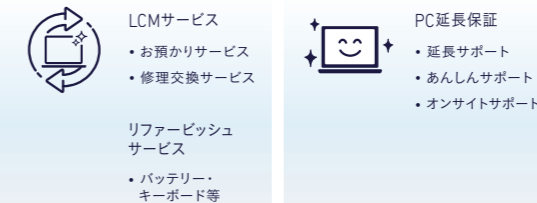
## ソリューション・サービス



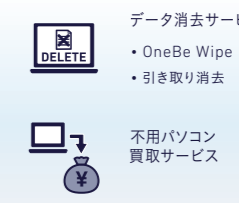
### 導入



### 運用



### リプレース・リサイクル



## キittingサービス

スムーズな導入計画を実現する



### 多彩なキittingメニュー

さまざまなご利用環境に合わせたメニューをご用意。  
フルパッケージはもちろん、必要なサービスのみを選んでいただくことも可能です。

### メーカー直接対応ならではの高品質

誰よりも製品に詳しいメーカーの技術者が、キittingサービスも対応します。  
キitting作業も、製品製造を行っている熟練作業者が実施します。

### 導入前後のご負担も軽減

PC生産後、同工場でキitting。初回導入時の保管・輸送費がかりません。修理も同工場内で行っているため、故障修理後の返却前に再キittingが可能。ダウンタイムを最低限に抑えます。

## ソコワク®

VAIOが実現するサクサクVPN



### 自動接続だから『すぐにつながる』 常時接続だから『ずっとつながる』

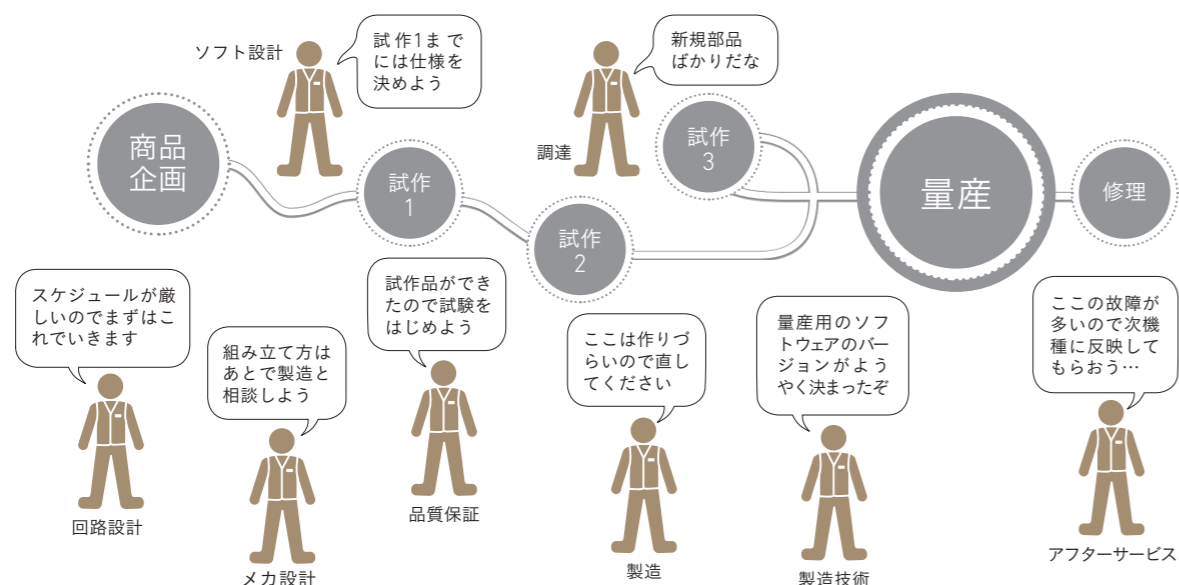
Windowsを知り尽くしたVAIOが提供するVPNサービスの「ソコワク」は、IDやパスワードの入力なしでどこからでも安全に社内ネットワークへアクセス可能な、快適なリモートワークを実現する新世代のリモートアクセスサービスです。

詳しくはこちら <https://sokowaku.com/>

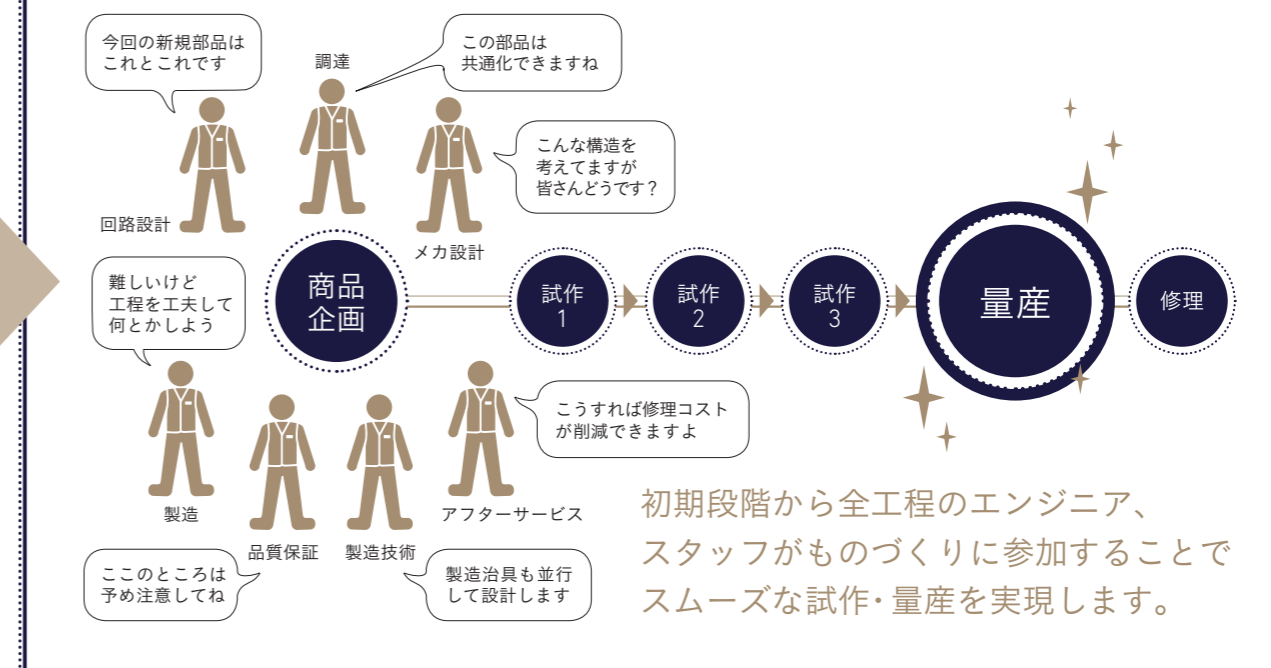
## VAIOのものづくり

## keyword 1 上流設計

## ▼ Before 従来のプロセス



## ▼ After 上流設計プロセス



## keyword 2 ワンストップ

VAIO株式会社は企画、設計、製造から、アフターサービスまで、一気通貫のワンストップ体制を誇ります。



## 企画

新しいVAIOを無から形にしていく  
ものづくりに関わる全メンバーのまとめ役

## 商品企画

- VAIOに息づく一貫したフィロソフィーのもと、ものづくりに関わる全てのメンバーと一体となり商品を企画する
- VAIOに込められた思い、こだわりを未来のユーザーにむけて伝えていく



## 設計

全方位で国内最高レベルを  
誇る高度設計技術

## 基板設計

- 多能工かつ少数精鋭チームによる“高効率設計”
- 設計の全工程を“一貫設計”でサポート
- DFM\*やシミュレーションを駆使した高密度かつ高品質実装基板設計

## メカ設計

- マグネシウムやカーボンなど、素材の特性を熟知。高剛性・極薄・軽量設計に、静粛性にまでこだわる排熱設計を合わせ、商品の高密度設計をトータルプロデュース

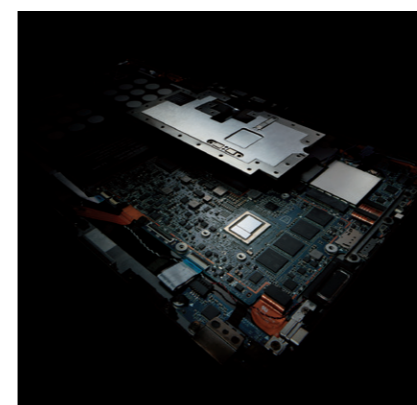
## 電気設計

- リファレンスデザインを超える設計を追求
- EMCサイトを利用し、ノイズ設計/無線設計を高次元で融合

## ソフトウェア設計

- PC設計の豊富な経験を礎とした、Windowsアプリケーションから組み込みソフトウェアまでカバーする幅広いソフトウェア開発力

\*Design for Manufacturability





数々の経験が調達力にも  
生かされています

#### 試作 / 量産調達

- 長年培ったネットワークを駆使し、多彩なカテゴリ部品の調達を実現
- 軽量薄型、高品位といったVAIOフィロソフィーを実現するための特殊製法に精通



業界トップクラスの  
高度な実装技術

#### 基板実装

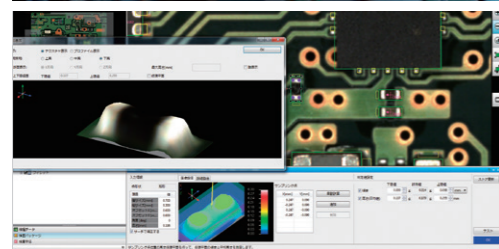
～どんな部品も、どんな基板も、業界トップクラスで実装～

- 実装技術：極小サイズ(0402)、狭ピッチ(0.35)部品に対応
- キャリア実装：基板種、形状に左右されず、最適な効率&コストを実現
- 補強技術：3Dディスペンス補強材塗布技術

#### 実装品質保証

～検査技術による実装品質保証～

- 高精度検査：3D/2D検査(印刷、搭載、外観)
- トレーサビリティ：部品情報及び生産履歴を記録
- 長期信頼性：X線非破壊検査、熱衝撃試験、SEM評価(成分分析/断面解析)



デジタル技術の活用による  
高品質なものづくり

#### 接着

～薄・軽・堅牢を実現させる素材の特性に合わせた接着技術～

- 長期信頼性：素材に最適な接着剤の選定と各種評価(衝撃、環境試験)
- デザインと剛性の両立：多種多様な塗布条件を満たす高精度な3D塗布技術
- 高精度：自社開発設備、リアルタイム画像検査F/Bによる微調整加工

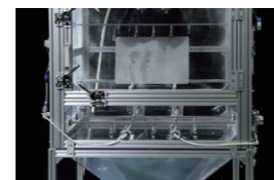
#### 組立 / 検査

～高品質/高品位/高効率の追求～

- 組立技術：組立専門スタッフ/専用設備・治工具/組立保証インフラ
- 機能検査技術：画像検査/機能検査/パフォーマンス検査
- 官能検査技術：認定検査スタッフの五感を駆使した検査
- 工程管理技術：IEによる分析(工程可視化/作業動画解析/検査データ分析)

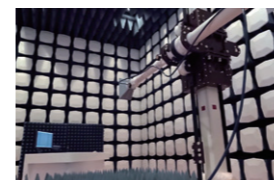


顧客の満足度を最大限に  
高める“信頼”の品質



#### 品質保証

- 徹底した品質試験でいつでも安心して使える製品にクオリティアップ

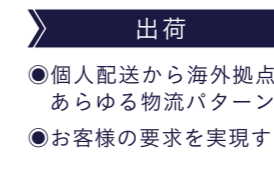


#### 製品安全

- 各国の法規制に基づく認証取得と、独自の安心安全基準の運用
- 社内EMCサイトで随時測定・評価が可能



物流品質でもお客様の  
期待にお応えします



#### 出荷

- 個人配送から海外拠点配送まで、あらゆる物流パターンに対応
- お客様の要求を実現するべく、新規ルート開発も実施



ダイレクトな  
コミュニケーションで  
お客様との信頼関係を強固に

#### マーケティング

- VAIOとお客様との接点をつくり製品の魅力をわかりやすく伝達・拡散
- ブランドイメージを高めるマーケティング・コミュニケーション活動の実施

#### 営業 / 技術営業

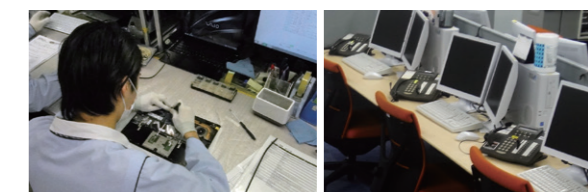
- 東京オフィスを起点として、大阪・名古屋・福岡へ営業拠点を拡大
- 法人顧客の技術的要望に設計・製造経験者が直接対応
- お客様の声や現場の実情を次の商品企画に反映



製品出荷“後”の  
クオリティも妥協しない

#### アフターサービス

- アフターサービスは本社で対応
- 設計・製造・品証部門による現物・現実確認で迅速に解決
- お客様の声を製品に反映
- 法人様向けにはオンサイトサービスなども対応



## 安曇野FINISH®

安曇野でのものづくりに自信と誇りをもっています

VAIOは本社を長野県安曇野工場に据えました。それは私たちが、日本のメーカーとして、ものづくりの本質を追求していくという意志の表われでもあります。すべてのVAIO製品は、安曇野で専任の技術者が一枚ずつ仕上げを行い、数十項目にも及ぶ徹底した品質チェックを経て出荷されます。それは我々が製品の品質に責任を持つために施す最終工程なのです。



全ての品質チェックが完了した証明として、最後に「安曇野FINISH」のスタンプを押して出荷します。

## VAIO開発現場の声

〈基板設計担当〉



試作後の基板トラブルはもう何年も経験していません

**真**のモバイルPCをつくるため、私たちはリファレンスデザインの先まで踏み込んだ設計をします。リファレンスデザインをそのまま使用した製品は、誰でも作れて安定した性能が期待できる一方、差別化が難しくなるためです。高密度実装の限界を「攻める」時は、マザーボード設計の初期段階から、生産設備と現場を熟知した実装担当者が設計と一緒に基板を設計します。システムメモリの配線など、高密度配線の限界を「攻める」時は、効率的に配線する設計プ

ランを複数用意して臨みます。プラン作成と取捨選択のスピードは多くの基礎検討を積み上げてきた経験が物を言います。ポイントは、リファレンスデザインの寸法/配線基準ではなく、その基準が目指す電気性能は何かに着目することです。それらをひとつずつ、シミュレーションや実験で確認しながら設計を進めることで、リファレンスデザインを超えていながら、確実に動作し続けるマザーボードを創り出しているのです。

「上流設計」や「ワンストップ」に代表されるVAIOのものづくり。

ここではVAIO開発現場の声をご紹介いたします。

個々の担当の業務は、

有機的に関連しあい、

ものづくりというひとつの目標に向かって行われていきます。

〈メカ設計担当〉



各部署と二人三脚で実現する、信頼性の高い「かわいい」VAIO

**V**AIOの機構設計は、基本的なレイアウト設計を行いながら、VAIOのIDである「かわいい」をかぶせていきます。デザインレビューには、機構設計担当者だけでなく、電気設計、製造、信頼性強化のために品質保証メンバーさえも参加。そして、決まったデザインを確実に実現するために製造技術と相談し治具を用意します。商品性、品質を保ちつつ、IDであるかわいいVAIOはこうやってつくられていくのです。

〈試作購買担当〉



コンパクトな組織だから出来る密なコミュニケーションとスピーディーな対応

**調**達チームの仕事は、設計構想段階から始まります。設計と密にコミュニケーションを取りながら新デバイス、新技術の調査、提案を行います。新しいものばかりでなく、流用出来る部品が無いが、数量規模にあった最適な部品選定など、過去の幅広い部品調達知識、経験の基づいた業務を行います。

〈電気設計担当〉



無線通信性能を始め、多くのポイントで上流設計が功を奏しています

**モ**バイルノートPCにとって、無線通信性能はCPU性能やバッテリー駆動時間に並ぶ重要な要件。VAIOでは早期からBluetooth、無線LAN、無線WAN(3G/LTE/5G)など、最先端のワイヤレス技術に果敢に挑戦してきました。中でも無線WANは700MHz帯から5.0GHz帯まで極めて幅広い周波数帯域のサポートが必要な上、電波が微弱な

エリアでも確実に通信できるよう、PC本体が発生するノイズを抑え込む設計が必要となります。そしてここでもVAIOの「上流設計」が効果を発揮。本体設計の初期段階から通信モジュールやアンテナの配置、配線ルートなどに配慮することで、より効率的な性能追求を可能としています。

〈製造担当〉



カスタマイズ生産に追従。生産品質に自信アリ！

**V**AIOでは以前から専門スタッフによる官能検査や手作業による細かな組み立てなど、人が持つ能力を最大限活かすことで得られる品位や品質を大切にしてきました。その上で人為的な作業ミス、作業ばらつきを抑制するための作業アシスト治具や設備の開発、カスタマイズ生産における部品選択システム、画像検査による組立保証を導入することで、より安定した生産品質を実現しています。人と設備それぞれの特長を活かし生産品質を高めることがお客様の信頼に繋がると考えています。

〈製造技術担当〉



設計初期段階こそが製造技術の腕の見せどころ！

**「デ**ザイン・薄・軽・堅牢」の追求により、年々、製造での組立難易度は上がってきています。そのような背景の中、上流設計という導入プロセスにおいて我々製造技術は、量産化を実現するために必要な「製造性・品質・コスト」を意識し、部品1つ1つの形状から組立作業に至るまでデザインレビューを実施し、設計に反映してもらって

ます。また、同時に生産に必要な治具設備の設計、加工技術の導入を行うことで、商品と生産インフラの完成度向上を両立しています。その結果、部品の特性を考慮した生産設備や工程を準備することができ、最終的に製品品質へと繋がり、お客様に喜んで満足頂ける製品を量産する現場が出来上がっています。

〈企画担当〉



とことん話し合う無駄な会議はない

**ビ**ジネスにおける生産性、創造性を極限まで高めるために、レスポンスとモビリティを両立させるという企画の方向性が定まった段階で、総勢数十名に及ぶ開発メンバーを会議室に集め、そのコンセプトについての周知を行ないました。自分たちが作るものへの疑問、それに対し一人ひとりが腹落ちしなければ本当に良いものは作れませんから。それでも納得できないメンバーが直談判にやってきたこともありましたが、そして、そんなことができたのも、設計と製造をはじめ、全ての部署がワンフロアに集められたから。どこかに人だかりができると「何か問題が起きているのか」とさらに人が集まってきます。するとその場で活きた、深い議論が始まり、その場で決断できるように。無駄な会議がなくなりました。

〈調達担当〉



綿密な連携で戦略的に調達

**量**産調達に求められるのは営業、サプライチェーン・マネジメントチームとの密接な連携による確実な部品調達です。サプライヤーからの情報をいち早く入手し、各部門とリスク共有することで解決策を導き出します。サプライヤーとのコミュニケーションを取りながら、日々刻々と変化する調達環境を考慮し戦略的な調達を行っています。

〈品質保証・製品安全担当〉



いじめ抜いて耐久性を確認

**い**つでもVAIOを安心してお使いいただけますよう、全ての製品で徹底した品質試験を行っています。あらゆる利用シーンを想定した試験の種類は数十項目にも及びます。定番「落下試験」や「振動試験」、「開閉試験」などはもちろんのこと、「埃試験」「ペン挟み試験」「キーボード水かけ試験」など、当社独自の試験も実施。実際の利用シーンを想定したテスト機器を製作し、厳しくチェックします。

〈アフターサービス担当〉



「安曇野FINISH®」にはアフターサービスも含まれます！

**安**曇野工場では、何らかの問題が発生し送り届けられた修理品をアフターサービス部署の枠を越え、設計・製造・品証チームと協力して現物・現実の確認を実施しています。スムーズで確実な修理対応を行なえるようにするだけでなく、その原因の解析・解決も並行して行います。同じトラブル

がそれ以降発生しないよう、設計変更や製造作業の改善など、再発・未然防止策として迅速にフィードバックされます。設計、製造からアフターサービスまでがひとつの場所に集まっているVAIOだからこそできること。このスピード感もVAIOの強みのひとつと言えるのではないのでしょうか。



VAIO® SX14-R / Pro PK-R